



上つ瀬と下つ瀬に居りてをりをりに  
呼び交はしつづ 父と釣りにき  
牧水

## 東臼杵郡十ヶ町村を代表 して堂々の選手宣誓!

八月三十日、本町で第三十七回  
東臼杵郡民体育大会が開催され  
ました。晴天に恵まれたこの日の  
開会式で、東郷町選手団の主将を  
つとめた仲深の寺田新一さんが、  
力強く堂々と選手宣誓を行いました。  
(五ページに関連記事)

まちのうごき

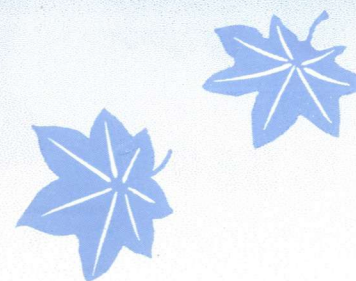
人口 5,359人(+5)  
男 2,523人(+3)  
女 2,836人(+2)  
世帯数 1,727戸(Δ1)  
平成10年9月1日現在  
( )は対前月比







# 若山牧水七十 第四十八回



# 記念 牧水祭

## 前夜祭

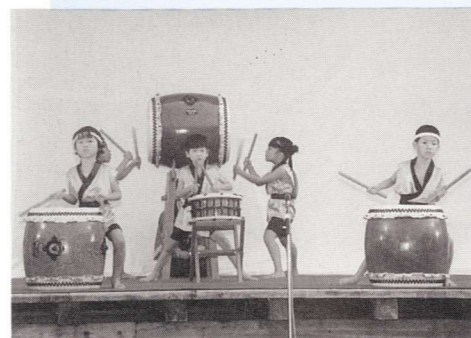
本年は、若山牧水の七十回忌にあたることから牧水祭の前夜祭を開催しました。会場となった牧水公園野外ステージ前には午後四時頃から観客も訪れ、商工会、青年の出店や、ふるさと市場には焼鳥屋や特産品などが並

べられ祭りの雰囲気も次第に盛り上がり、開演後はたくさんの人でにぎわいました。前夜祭は午後五時半から開演されましたが、山陰保育園のちびっ子太鼓がオープニングを飾り、続いて、坪谷の子供白太鼓踊り、福瀬の子供神楽、鶴野内の白

太鼓踊り、民謡・舞踊、朗詠、冠太鼓など町内の芸能が披露され、観客の目を楽しませてくれました。芸能発表後は花火が打ち上げられ、澄みきった坪谷の夜空に描かれる色とりどりの模様を訪れた人たちはしばし見入っていました。



▲坪谷の子供白太鼓踊り



▲オープニングのちびっ子太鼓



▲福瀬の子供神楽



▲商工会、青年の出店



▲フィナーレを飾った冠太鼓のみなさん



▲民謡で得意ののどを披露

## 牧水祭



▲献酒を行う巫女の寺田さんと黒田さん



▲坪小児童の合唱

牧水祭を九月の第二日曜日に開催するようになって三年目になりますが、今年は、三月に若山旅人氏が亡くなられたり、日向市でも県内三番目となる牧水顕彰会が発足するなど昨年とは少し感じが違う牧水祭となりました。

美さんが歌碑に献酒を行いました。そのあと牧水顕彰会長の町長を始め多くの方が歌碑に献酒を行い、在りし日の牧水を偲びました。その後は、会場をふるさとの家に移し、牧水を偲ぶ会を行いました。偲ぶ会では顕彰会長のあいさつのもと、小・中・高一般合わせて千九百九十六人から応募があった短歌の入選者表彰や坪谷小学校児童による牧水の歌の合唱があり、最後に「牧水のこころ」と題して伊藤一彦氏が講

演を行いました。講演では、「牧水が派手なものではなく名もないようなものを求めたこと、万葉集に強い影響を受けたこと、少年時代から晩年まで海に対して、恋に対して、自然に対してあこがれを持ち続けていたこと」など牧水の歌から内面的な部分に触れた内容が主に話されました。



▲坪谷中学校の生徒の合唱



▲伊藤一彦氏の講演



▲一年生で入選したさとうかずきくん

★あなたのまわりであったホットな話題をお知らせください <総務課情報係 ㊟ 2111 (14) まで>

★町報に関するご意見・ご感想をおきかせください <総務課情報係 ㊟ 2111 (14) まで>



# 第37回 東臼杵郡民体育大会

～牧水の里に郡内のアスリート達が集う～



▲堂々の入場行進



▲歓迎のあいさつを行う町長



## ラジオ体操会を開催 (町制施行30周年記念)

本町は、来年四月、町制施行三十周年を迎えますが、その記念事業の一環として、八月十三日(木)NHKラジオ第一放送で毎朝放送される夏期巡回ラジオ体操会を開催し、会場となった総合グラウンドには町内外から約千六百名が参加しました。

この日は、天気も良く、夏休みとお盆休みが重なったこともあり、小中学生からお父さんやお母さん方、そして高齢者の方まで、幅広い年代層の方々が集まりました。

開会式で、小林町長をはじめ、山陰郵便局の池北局長、宮崎県ラジオ体操連盟会長の塩見氏のあいさつがあり、その後、体操講師の輪島直幸氏の指導で体をほぐしたあと、いよいよ本番。六時半から全国に向けて、元氣よく体操をする様子が実況中継されました。

この日はふるさと市場も開設され、新鮮な野菜やミカン、だんごなどが並べられていました。体操終了後あつという間に売り切れ、生産者の方も大忙しでした。また、NHKによる〇×クイズや輪島氏によるラジオ体操の講習会なども行われ、みんなすがすがしい空気を胸一杯に吸って楽しいひとときを過ごしました。

当日参加した四名の方に感想を聞いていますのでご紹介します。



長渡教男さん (福瀬)

町政三十周年記念ということ、たいへんすばらしいラジオ体操会だったと思います。自分の健康は自分で守るということを再認識するいい機会にもなりました。



森田和子さん (鶴野内)

さわやかな空気を吸ってとてもすがすがしい気分でした。体操講師の輪島先生の話もおもしろく楽しくラジオ体操を行うことができました。



直野美幸さん (福小5年)

今日はお父さんと来ました。ときどきラジオ体操はしていますが、楽しいので好きです。

- 男子、佐藤のぞみ、男子E砲丸投げ 12 m 65 cm 小川勝正、女子共通走り幅跳び 4 m 19 cm 斧由美
- 【2位】
- 男子B走り幅跳び 5 m 55 cm 寺原知恵、女子D 100 m 15秒0 那須則子、女子B 100 m 14秒7 斧由美、男子A 100 m 11秒9 東村光教、女子共通走り高跳び 1 m 36 cm 佐藤まゆみ
- 【3位】
- 男子共通5、000 m 18分04秒17 海野達也、男子B 100 m 12秒3 若杉健司、一般女子400 mリレー 59秒9 (斧由美、黒木真奈美、那須フミヨ、那須則子)、男子A走り幅跳び 5 m 31 cm 田村厚二、男子共通走り高跳び 1 m 63 cm ヘイミッシュ・プレストン、男子G砲丸投げ 13 m 19 cm 田辺英雄



▲選手のみなさん



▲ごぼう抜きとはこのこと



▲踏み切りもばっちり



▲ムカデ競争でも健闘



▲ラストスパート



▲マスコットと一緒にパチリ



▲ふるさと市場は大盛況



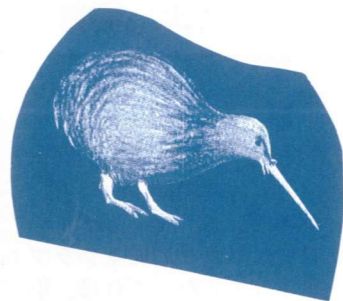
山本大志くん (越小2年)

今日は、お父さんとお母さんとお姉ちゃんといっしょに来ました。少し眠かったけど体操は頑張りました。





Te Aka Kumara



「すごい暑さだなあ」それが東郷町にきて初めての印象でした。ニュージーランドの8月は冬でたいへん寒いときですので、30℃以上の暑い日に東郷町に着いてびっくりしました。それから日本の虫にもびっくりしました。ニュージーランドの虫に比べて非常に大きいからです。ほかにもいろいろと驚くことがあります。今後生活をしていく中でニュージーランドとの違いや似ているところなど、そのつどこの紙面で紹介していきたいと思ひます。

私も東郷町に来て一ヶ月以上がたちましたが、生活にもだんだん慣れてきました。今後は東郷町のみなさんと一緒にふれあう機会をたくさんつくりたいと考えています。そのためにみなさんが参加しやすいイベント等を積極的に開催していこうと思ひますので、そのときはみなさん気軽に参加してください。

私の経験からいうと日本人は外国人を見たら怖がるような傾向があるようです。なぜでしょうか。うまくコミュニケーションがはかれないと思ひているからでしょうか。そんなことはありません。たとえ言葉が通じなくても心は通じ合えるはず。みなさん自信を持って外国人と接してみてください。東郷町には私しか外国人はいませんので町で見かけたら気軽に声をかけてください。日本語でもジェスチャーでも何でもOKです。私も少しでも多くの町民のみなさんと仲良くなり、心の交流ができるよう願っています。

これからこの紙面で簡単な英会話を紹介していきたいと思ひます。ぜひ覚えて私に会ったときにも使ってみてください。

HAMISH'S ミニ ENGLISH 講座

Table with 3 columns: Japanese, English, Maori. Includes phrases like 'Hello', 'Thank You', 'Welcome'.

\* マオリ語と言うのはニュージーランドの原住民の言葉です。今でも使われています。また、表題の「Te Aka Kumara」はマオリ語で情報通信という意味です。

短歌 尾鈴短歌会
心勢ふ日のありて続けゆく農の
喜びを縁に妻と語りぬ
鳳仙花はしげ散る実のいさよし
心の鬱の晴るる思ひす
橋口忠孝

農業×夢＝認定農業者 10



植野栄二さん (寺迫)

今月は寺迫の植野栄二さんにお話を伺いましたのでご紹介いたします。

現況と今後の課題

現在経営としては、水稲にハウスと露地の胡瓜を約四〇アール、ハウス胡瓜

の後作に茄子、冬場に千切り大根を六〇アールほどの複合での経営をやっています。特にハウス胡瓜は、やり始めて十年程になります。これを中心に両親と三人で仕事を分担して、今のところ雇用は入れていません。ハウス胡瓜については管理のこと等を考えても家族労働力です。現在の状況把握と細かな経営管理はパソコンを利用して、今後は、今後もそれを活かしていきたいと考えています。これは「どんぶり勘定」で農業は

やっていけないと思ひます。その面の研修会には特に参加したいと思ひます。また、流通面でも今までの流通だけでなく、契約栽培や値決め方式等を取り入れ、経済効果の上がるやり方を農家自身が考える時期だと思ひます。経営面では、今の胡瓜を周年出荷体制にすることですが、問題となるのが夏秋時期で、過去を考えても価格変動の激しい季節です。定時・定量・高品質に出荷することと流通方法を考えることが重要と思われ、目標達成ができるよう努力していきたいと思ひます。まだまだ努力すればやりがいのある仕事ですので、現在の認定農業者になられている方とともに頑張りたいと思ひます。関係機関のご理解とご支援をお願いします。

農業経営改善支援センター 専任職員の一瞥

栄二さんは、ハウス園芸(胡瓜)を主幹作物として取り組み、自分の夢を実現するために新技術を駆使して、より大きな展望を開こうとして値決め等による契約栽培、出荷で新しい型の農業に取り組んでおられる。また、コンピュータによる情報収集を取り入れ経営管理にも挑戦し、

佐藤初義さん功労賞を受賞



追野内の佐藤初義さんは、現在肉用牛繁殖経営を行って、今まで東郷町和牛振興会長や日向地区和牛改良組合長を歴任されてきましたが、長年にわたり東白杵郡全体の和牛改良と生産向上のために貢献してきたことが認められ、全国和牛登録協会五十周年記念功労賞を受賞しました。佐藤さんは、受賞したことを素直に喜び、今後も増頭意欲を絶やさず頑張っていくと語っておられました。

より近代化を進め、限らない夢の実現へと邁進している経営者である。親父は「人任せではなく、自分から新しい技術に挑戦し、作るだけではなく市場等の研修を十分やり、開拓すべきである」と提言されている。親は後継者を見守り、後継者は親の思いを察し、夢のある農業を開こうとしておられる専業農家である。

畜産だより

9月期和牛仔牛郡共進会が開催されました。本町から仔牛5頭、育成牛1等が出品されています。成績は次のとおりです。

- 東白杵郡市品評会(9月期)
▽雌の部(仔牛)
仲 深:水野藤雄
あやね号 式等賞
(血統:安平・糸秀・奥高)
追野内:黒木クニカ
すずはな号 式等賞
(血統:安平・糸秀・第7糸秀)
福 瀬:関野安弘
かつよしの2の5号 参等賞
(血統:上福・隆桜・糸弘2)
▽去勢の部(仔牛)
田 野:稲田継男
森幸号 志等賞
(血統:隆桜・安幸土井・菊森土井)
▽育成の部
福 瀬:塩月秀幸
ももえ2号 志等賞
(血統:糸秀・隆美・秀安)
団体成績 第6位
児湯郡市品評会(9月期)
▽雌の部(仔牛)
寺 迫:海野 直
あきまつみ2号 式等賞
(血統:安平・糸秀・隆美)



# ちびっこギャラリー



☆☆ 寺迫幼稚園 ☆☆☆



▲題「楽しかった夏休み」

寺迫 山之口の  
岩切優輝くん(年中児)  
父：岩切繁尚さん  
母：幸子さん  
○好きな食べ物は何ですか？  
スパゲッティ  
○好きな遊びは何ですか？  
ブランコのくつとばし  
○大きくなったら何になりたいですか？  
ロケット屋さん



寺迫 山之口の  
福元実樹男くん(年中児)  
父：福元伸二さん  
母：章子さん  
○好きな食べ物は何ですか？  
すいか  
○好きな遊びは何ですか？  
ブランコのくつとばし  
○大きくなったら何になりたいですか？  
消防士



▲題「先生の顔」

## 街の話題

### 夏休みの思い出 (坪谷地区季節児童クラブ)

今年の夏休み期間中、坪谷、越表小学校の1、2、3年生13人を対象にした季節児童クラブが開設されました。これは、小学生低学年の育成指導を目的としており、工作やゲーム交流、読書やビデオ鑑賞、社会見学など盛りだくさんの内容だったようですが、中でも「おじいちゃん・おばあちゃんとのゲートボール」では珍プレーの続出で、とても楽しい1日を過ごしたようです。

また、児童クラブの指導者を勤めた坪谷の戸敷裕子さんは元小学校の先生とあって、さすがに活動中は子供達との息もピッタリ、「みなさんとふれあいが出来、とても楽しい時間が過ごせました」と閉所式で語ってくれました。



## 駐在所だより

### 飲食物への毒物混入の未然防止について

去る七月二十五日和歌山市内、八月十日新潟市内において飲食物に毒物等が混入される事件が連続して発生していますが、さらに九月一日長野県内のスーパーでは青酸化合物が混入されたウーロン茶缶が陳列台におかれ、それを購入して飲用した男性が死亡する事件が発生しました。

このような事件は、きわめて悪質であり、かつ、模倣性が強く、さらに各地に波及することが憂慮されます。各種行事等で飲食物を提供する場合に毒物が混入し、また混入されることがないように十分な注意を払い、事件の未然防止を図ってください。

なお、祭り等で飲食したあと、吐き気、めまい、腹痛などの特異な症状がある場合は飲食の現場をそのままに警察に通報してください。また、商店等におかれましては自主警戒と商品点検等の強化について万全を期していただきますようお願いいたします。

### 小野田地区を地域安全モデル地区に指定

東郷町生活安全条例である東郷町安全な町づくり条例に基づいて、この

ほど東郷町では小野田地区を地域安全モデル地区に指定しました。地域安全活動は、地域住民の自主的な活動を基盤として推進される必要があります。地域安全モデル地区は地域安全活動の指標となる地域を指定し、警察、市町村等関係機関・団体が連携して、その地域内の住民による自主活動を促進し、住民生活の安全を確保するとともに、その成果を他の地域に発展普及させる目的で設置されるものです。

地域安全モデル地区にあっては、警察署、防犯連絡所等が協議して、防犯連絡所を補佐する犯罪防止、少年健全育成、弱者保護、防災等の各分野のリーダーを選定し、防犯連絡所を中心に各リーダーが地区内における地域安全活動を企画・立案して実施し、地域住民の自主的な活動を促進して、一層地区内、ひいては町内の安全を目指して活動していくこととなります。

小野田地区では、各分野のリーダーも選出されており、これから各種の地域安全活動が企画・立案され実施されると思いますが、町民の一人一人が積極的にこの地域安全活動の各種行事に参加してさらに安全で住みよい東郷町づくりのために協力をお願いします。

## 町史編纂室だより

町史編纂室では、決定した印刷業者に原稿を依頼し、現在校正までの段取りを行っているところです。まちがいがあるところはありませんので、これから非常に神経を使う作業となりますが、気を引き締めて取り組んでいきたいと思っております。

それでは、今月も町史編纂室の永井先生に町の歴史について執筆いただいておりますのでご紹介いたします。

### 島津氏時代の山陰城主と上井寛兼の狩

天正四年暮、伊東氏が日向を追われたあと日向国の島津氏支配の責任者は、家老で宮崎城主であった上井寛兼であった。そして天正七年頃までには山陰城主として吉田右衛門佐清長が配置されている。島津氏にとって三城(門川・塩見・日知屋)は、北の要地として重視していた。

塩見城主に上井寛兼の妹婿吉利下総守忠澄が配置されているのもそのあらわれである。この三城を補佐したのが山陰城であった。

上井寛兼はこの地方の経営のため、巡視をも怠らなかつた。天

## 介護保険制度解説 ③

介護保険給付の対象者は要介護状態または要支援状態にある人です。

・介護保険からサービスを受けられるのは、身体上または、精神上的の障害があるために、入浴、排泄、食事などの日常生活について常に介護が必要な状態(要介護状態)にあるか、または家事や身じたくなど、日常生活に支援が必要な状態、要介護状態になるおそれがある状態(要支援状態)にある人です。

・40歳から64歳までの人(第2号被保険者)については、初老期痴呆、脳血管障害などの老化に起因する病気によって介護などが必要になった状態であることが要件です。

サービスを利用するときは、町に要介護認定を申請します。

・介護保険のサービスを受けるためには、要介護状態にあるか、または要支援状態にあるかどうかと、介護の必要度(要介護度)を判定するため、町に要介護認定の申請を行います。

・認定されると、申請日以降に利用したサービスについて保険給付が受けられます。

・介護保険のサービスは、平成12年4月1日からスタートするため、要介護認定の申請受け付けは、平成11年10月から始める予定です。

## 表紙「牧水のうたの解説」

「上つ瀬と 下つ瀬に居りてをりをりに 呼び交はしつと父と釣りにき」

牧水公園前の坪谷川に牧水橋が架かっていますが、牧水記念館側の欄干の青銅板に記されており、昭和六十年十月につくられています。

牧水生家の前を流れる坪谷川には鮎が多く生息しており、牧水の「おもひでの記」によると、幼少の頃の遊びは殆ど自然を相手としたもので、川遊びは、水泳のほか鮎かけ、うなぎ取り、ふしだとり等をして川に親しん

でいます。中でも、鮎かけは特に好んだ釣りのようです。

この歌は、昭和二年、牧水が四十二歳(死の前年にあたる)の時に詠んだもので、人生の終わりにあたってふるさとの川で鮎釣りを楽しんだ少年時代を懐かしく思いおこしての歌であります。牧水は「鮎つりの思い出」として二十五首詠んでいます。その中の一首で第十五歌集「黒松」に収められています。上つ瀬と下つ瀬に分かれて声をかけ合いながら鮎を釣った父との思い出の歌です。牧水は中学三年(明

治三十五年)の日記に「七月二十四日、晴、今日始メテ父ト鮎ヲ釣ル、半日ノ得物二十四疋」と書いています。

この歌の調子は、実に自然でなめらかであり、父との暖かい交流が感じられてほのかなものが胸に伝わってくるようになっています。(東郷町内歌碑めぐり)



都 甲 欣 一



# お知らせ インフォメーション

## 第33回 町民体育大会

「相集い拓こう明日の東郷町」  
2年に一度の町民の体育の祭典、町民体育大会は、平成6年度から台風襲来などの理由により開催されていません。4年越しの大会ですので、みなさんぜひ参加しましょう。

▽日時 10月18日(日)  
▽開会 午前8時30分開会  
▽場所 町総合グラウンド

## 第16回 産業文化祭

今年も産業文化祭を次のとおり開催します。内容も盛りだくさんとなっておりますので、近所お誘いあわせの上、多数ご来場ください。

▽日時 平成10年10月31日(土)  
11月1日(日)  
▽会場 東郷町総合グラウンド、中央公民館ほか

▽主な催し物  
歌謡ショー、グリーン博キャンペーンレディーによるキャンペーン、公民館演芸大会、各種コーナー・展示、農林産品展示コーナー・展示、農林産品展示コーナー・展示、農林産品展示コーナー・展示

※詳しくは各家庭に配布いたしますチラシをご覧ください。

## わかりにくい道路標識はありませんか

10月1日～7日までは、全国道路標識週間です。この週間は、現在の道路標識の設置状況や表示内容などについて、みなさんからの意見をいただき、今後の標識の整備に役立てるために設けられたものです。

身近にある道路標識について、表示内容がおかしい、文字が小さい等わかりにくい標識がありましたら、ご連絡ください。

※連絡先 宮崎市橋通東2丁目10番1号 宮崎県土木部道路保全課「標識BOX係」  
☎0985-26-7183

または、最寄りの土木事務所、西白杵支庁土木課「標識BOX係」

## 里親になっていただきませんか

十月は、「里親を求める運動月間」です。

いろいろな事情で家庭で養育されない子供がいます。このような子供を預かっていただけませんか。

里親の登録については、お近くの児童相談所、福祉事務所まで御連絡ください。

●児童相談所  
☎0982-35-1700

## ●福祉事務所 ☎0982-32-6122

## 法人土地基本調査・法人建物調査にご協力ください

11月に、全国の49万の法人を対象に「法人土地基本調査及び法人建物調査」が行われます。

この調査では、我が国の法人における土地の所有や利用の状況、建物の現況などについて調査するもので、その結果は統計資料として公表されるほか、土地政策の立案のための基礎資料などとして活用されます。

調査対象法人の皆様には、10月末までに調査票が郵送されますので、所定の事項を記入して、11月30日までに返送してください。皆様のご協力をお願いいたします。

## 図書室だより

町の文化センターの中に図書室がありますが、利用率が少し低下傾向にあります。第1・3・5土曜日、年末年始以外は毎日開いていますので、秋の夜長に読書はいかがですか。

☆新刊の紹介

・鉄道員(ぼっばや) 浅田次郎著 直木賞受賞作品です。涙が出るほどの感動です。

・ひと鉢からのガーデニング NHK出版 今はやりのガーデニング。参考にしてみませんか。あなたの「ひと鉢」を素敵にしてください。

・10分べんとう350レシピ 一場きぬ子著 毎日のお弁当に頭を悩ませているお母さん。時短テク・パリエであなたもお弁当名人。

・「かいけつゾロリ」シリーズ 原ゆたか著 怪盗ゾロリの大活躍がおもしろおかしく書かれた作品。子供にウケること間違いなしです。

## 行政相談

▽日時 10月20日(火) 10時～15時

▽場所 林業研修館

▽日時 10月21日(水) 10時～14時

▽場所 越表生活改善センター

## 心配ごと相談

▽日時 10月20日(火) 9時～15時

▽場所 林業研修館

## 国民健康保険税 六期

納期は十一月二日まで



忌明けとして、次の方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚

くお礼申し上げます。

「9月7日までに受付した分」

◎寺迫の橋口ヒサ子さんから

(岩夫さん・68歳逝去)

◎羽坂の橋口クマさんから

(保さん・83歳逝去)

◎越表の山崎マチ子さんから

(竹雄さん・80歳逝去)

◎福瀬の直野ヤヨイさんから

(忠さん・71歳逝去)

◎仲深の川上岩美さんから

(マスマさん・59歳逝去)

◎田野の田原千春さんから

(一義さん・46歳逝去)

## 一般寄付

八重原の福畑昇さんから快気祝いとして社会福祉協議会へ善意が寄せられました。ありがとうございました。

## 戸籍だより

(八月届出分)

### 出生 おめでとう

氏名	保護者名	住所
西田有澄	一	小野田
兒玉昂也	昌幸	寺迫

### 死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
橋口岩夫	68歳	寺迫
川上マスマ	59歳	仲深
橋口保	83歳	羽坂
田原一義	46歳	田野